







項目	観点	特色	具体例
1 目標と内容の取り扱い	学習指導要領の目標や内容との関連が十分図られているか。	①学習指導要領の目標・内容に即し、多様で具体的な活動・体験について、児童の興味・関心や発達段階に応じて円滑に対応できるよう十分配慮している。	全体的に配慮
	基礎的・基本的知識や技能の習得が図れるように配慮されているか。	①具体的な活動や体験を通して、必要な挨拶、人との接し方、学校や地域、家庭でできる生活習慣、道具や手を使う生活技能等が身に付けられるよう配慮している。 ②巻末の資料「 がくしゅうどうぐばこ 」に豊富な資料を掲載し、児童が活動に即して基本的な知識や技能の習得が図れるよう配慮している。	上 口絵6-7,6-7,8-9,26-27, 40-41,42-43,94-95 下 6-7,46-47,56-57,60-61, 100-101など がくしゅうどうぐばこ 上 106-129 下 108-137
	思考力、判断力、表現力の育成が図れるように配慮されているか。	①答えを示すのではなく、 児童自身に考えさせるための投げかけを示す ことで、児童の考える時間を保障し、思考力が育まれるよう配慮している。 ② 話形 を示し、児童自身の言葉を引き出すよう工夫している。 ③ものを作る活動では、試したり、工夫したりする活動が自ずと生まれるよう、 材料や道具のコーナー をつくって、児童の試行錯誤が生まれるような教室環境を工夫している。 ④活動中や活動後には、話し合う、カードに書くなどの言語活動だけでなく、 動作化や劇化など多様な表現方法を例示 している。 ⑤「 せいかつことば 」を設け、児童の語彙力向上とともに、豊かな表現力の育成、表現活動の充実が図れるよう工夫している。 	上 口絵6-7,22-23,32-33, 52-53,64-65,70-71 下 40-41,68-69,76-77 など
	学びに向かう力・人間性等の涵養が図れるように配慮されているか。	①単元と単元のつなぎでは、活動後の振り返りから、 児童の思いや願いをもとに次の活動へとつながる流れ を意識して紙面を工夫している。 ②町探検した場所に、休日に行ってみるなど、 生活科の活動がその後の自分の生活に生かされていく場面を取り上げ 、自分の生活を豊かにしようとする姿を示している。 ③学校で活動したことを家族に伝え、ともに活動するなど、生活科の学びを生活に生かすことができるよう配慮している。 ④夏休みなど長期の休みの前には、地域や家庭で実践してみたいことを児童なりに考え、実行できるヒントとなるよう紙面構成を工夫している。	上 28-29,42-43,81-82,94-95 下 9-12,26-27,44-45, 46-47,52-53,70-71など
言語能力の育成が図れるように配慮されているか。	①「 はなしかためいじん 」「 ききかためいじん 」をわかりやすく示したり、 発表するときの話型 を示すことで、発表・交流活動において、児童の言語能力が育まれるよう配慮している。 ②「 きらきらことば 」を設け、友達との交流をより深めるための言葉を紹介している。 	上 口絵6-7,6-7,14-15,38-39, 56-57,60-61,66-67,72-73, 86-87,94-95 下 6-7,24-25,40-41,94-95, 132-133など	

項目	観点	特色	具体例
1 目標と内容の取り扱い		<p>③ 「せいかつことば」において様々な言葉を紹介し、児童の語彙力向上を図っている。</p>  <p>④ 話し合いの人数や形態を、発達段階に沿って、ペア、グループ、クラスと高めていき、児童の言語能力が育成されるよう工夫している。</p> <p>⑤ 児童の発言を板書で受けとめ、返す例を取り上げ、児童同士の話し合いが活性化されるよう配慮している。</p>	
	<p>道徳教育との関連が図られているか。</p>	<p>① 具体的な体験や活動の中で、適切な挨拶や言葉遣いを考えたり、公共の場所では他者の存在やルールに気付くことができるよう工夫している。</p> <p>② 動植物との継続的な関わりを通して、生命を大切にする、相手の立場になって考える等の心が育まれるよう配慮している。</p> <p>③ 生き物と関わる場面では、それらの生息環境について考えたり、調べたり、活動後もとの環境に戻す際の留意点を考えたりすることで、環境保全の大切さを理解し、実践する態度が育まれるよう配慮している。</p> <p>④ ごみの分別やリサイクルなど、環境に配慮し、資源を大切に使う視点に配慮している。</p> <p>⑤ 季節ごとの家庭や地域での行事を取り上げるなど、我が国の郷土や文化と生活に親しむことができるよう配慮している。</p> <p>⑥ 1日の生活リズムに目を向け、規則正しい生活を示すことで、基本的な生活習慣の確立、健康な心身を養えるよう配慮している。</p>	<p>上 8-9,16-17,28-29,46-47,48-49,60-61,78-79,128-129</p> <p>下 36-37,38-39,46-47,56-57,76-77,112-113,126-127など</p>
	<p>体験活動の充実が図れるように配慮されているか。</p>	<p>① 児童目線の写真を多く掲載し、児童が自らやってみたいと思う気持ちを引き出し、具体的な体験や活動が実現されるよう工夫している。</p> <p>② 諸感覚を活用することを意識させ、児童が体全体を使って対象と関わることを促すような紙面を工夫している。</p>	<p>上 表紙,8-9,62-63,66-67,104-105</p> <p>下 表紙,10-11,30-31,48-49,106-107,112-113など</p>
	<p>情報活用能力・情報モラルの育成が図れるように配慮されているか。</p>	<p>① タブレットPCを使って活動中に記録を撮る、拡大して観察する、振り返る場面や発表時に電子黒板を使用するなど、生活科の活動をより深めるためにICT機器を活用する場면을適切に例示している。</p> <p>② 無料のデジタルコンテンツ（たのしいせいかつウェブ）を用意し、活動に際して参考となる資料を準備している（対応ページにマーク）。</p>  <p>③ 情報モラルに配慮し、インターネットを閲覧、利用する際には、大人と一緒に使用するよう配慮している。</p> <p>④ 巻末の資料「がくしゅうどうぐばこ」には、情報収集及び伝達の手段をまとめて掲載し、児童が活動を進める際、相手に合わせて手段を選択できるよう配慮している。</p>	<p>上 34-35,50-51,54-55,82-85,</p> <p>下 26-27,44-45,54-55,58-59,60-71,74-77,96-97,118-119,130-133など</p>
<p>問題発見・解決能力の育成が図れるように配慮されているか。</p>	<p>① 児童にとって身近な人々、社会及び自然の中から学習対象を見つけていくことで、児童が自ら対象に働きかけ、自分の生活をよりよくしていこうとする学びのプロセスが自ずと成立するよう構成している。</p>	<p>全体的に配慮</p>	



項目	観点	特色	具体例
2 指導計画と指導上の配慮	「主体的・対話的で深い学び」が実現できるよう配慮されているか。	<p>①単元の導入は見開きのダイナミックな写真で構成し、児童の興味・関心を引き出し、児童の思いや願いをもとに主体的な活動が始まるよう工夫している。</p> <p>②発達段階に応じて伝え合い、交流する場面を設け（ペア、グループ、全体等）、気付きを共有化し、気付きの質を高め、さらに次の活動の意欲へとつなげるような流れが工夫されており、体験活動と表現活動が自ずと繰り返されるよう配慮している。</p> <p>③振り返る場面を適切に位置付け、児童が自分の考えを広げ、深い学びが実現できるよう配慮している。</p> <p>④教師が教える場面と、児童自身が考える場面のバランスに配慮し、教師の適切な支援から、深い学びに導くことができるよう配慮している。</p>	上 12-13,54-55,66-67,94-95 下 6-7,28-29,50-51,58-59,72-73,74-75,94-95など
	教科横断的な視点にたった資質・能力の育成が図られるように配慮されているか。	<p>①生活科の活動や体験が、他教科の学習へ広がり発展すると同時に、国語、社会、算数、音楽、図画工作など他教科領域の学習成果が生活科の活動に生きるよう相互の関連について十分配慮している。特に他教科との関連が深いところには、関連がわかるマークを入れ工夫している。</p> <div data-bbox="815 869 1114 1160" style="text-align: center;">  </div> <p>②本の読み聞かせなども取り入れ、図書室や図書館を活用した学習のあり方についても工夫している。</p> <p>③入学当初は、生活科を中心としてスタートカリキュラムに配慮し、他教科との連携、モジュールでのカリキュラム編成が可能となるよう配慮している。</p>	上 口絵1-7,4-5,16-17,36-37,52-53,54-55,70-71,88-89,92-93 下 2-3,38-39,46-47,78-79,100-101など
	幼児期の教育や中学年以降への円滑な接続が図られているか。	<p>①上巻冒頭に、スタートカリキュラムに配慮したページを設け、学校生活の楽しさとともに、学校生活に見通しをもつことで不安を解消し、幼児期に慣れ親しんだ遊びで仲間づくりを進める等、安心できる環境づくりの流れを工夫している。</p> <p>②スタートカリキュラムが単なる適応指導とならないよう、指示ではなく、児童自身が考え、選び、実行するという流れを意識し、その後の教科学習の素地となるよう工夫している。</p> <p>③上巻冒頭では、生活科を中心に、合科的・関連的な指導や弾力的なカリキュラム編成が可能となるよう、活動ごとの時間を記載した紙面を工夫している。</p> <p>④上巻では、幼稚園・保育所での経験の振り返りから生活科の活動が始まるような導入を工夫し、幼児期に身に付けた資質・能力を生かし、さらに伸ばしていく活動の流れに配慮している。 下巻の最終単元では、これまでの成長を振り返るとともに、児童が自信と意欲をもって、これからの自分を考え、3年生以降の学習につながるような流れを工夫している。</p>	上 口絵1-7,4-5,12-13,18-19,36-37 下 102-103,104-105など

項目	観点	特色	具体例
2 指導計画と指導上の配慮	キャリア教育に対応した指導ができるように配慮されているか。	<p>①身近な地域で働いたり、生活したりしている人々に繰り返し関わり、そうした人々の思いにふれることを通して、その場所や人、役割に気付くとともに、地域のよさに気付き愛着をもてるよう工夫している。</p> <p>②地域の人々との関わりから学んだことを、自分の生活や将来の夢、職業に結び付け、自立への基礎を養うことができるよう配慮している。</p>	上 14-15,26-27 下 52-53,62-65,68-71,98-99,102-103など
	特別支援教育の観点から、多様な児童の特性に対応できるように配慮されているか。	<p>①専門家の監修のもと、ユニバーサルデザインフォントを使用したり、文節改行、カラーユニバーサルデザインをふまえた配色を工夫したりするなど、特別支援教育やユニバーサルデザインに配慮している。</p>  <p>②町探検に行く際には、事前にそのルートや時間が誰にとってもわかりやすい表現になるよう工夫している。</p> <p>③活動を振り返る際には、学習経過がわかるよう写真を時系列にわかりやすく例示するなど配慮している。</p>	上 52-53,54-55,96-97 下 54-55,110-111など
	人権、生命尊重について配慮されているか。	<p>①外国の人や障害のある人、幼児、高齢者など多様な人々と関わる活動場面を随所に取り入れ、発達段階に応じた人権意識を育めるよう配慮している。</p> <p>②イラストや写真などの男女比に配慮するとともに、性別により服装や役割に固定観念をもつことがないよう配慮している。</p> <p>③長期の飼育・栽培活動などの動植物と具体的に触れ合う活動を数多く体験することを通じて、生命尊重の心情が育まれるよう配慮している。</p>	上 16-17,18-23,32-35,46-51,54-59,102-103 下 16-21,36-39,42-45など 全体的に配慮
	身近な生活に関わる見方・考え方を生かすことができるように配慮されているか。	<p>①児童の生活圏にある、身近な人々、社会及び自然を学習の対象とすることで、生活科の見方・考え方を生かした学びを展開することができるよう配慮している。</p>	全体的に配慮
	防災・安全教育に対する配慮されているか。	<p>①巻末の資料「かくしゅうどうぐばこ」では、交通安全、自然災害、防犯について取り上げ、低学年なりに、自分の身を守るための習慣や技能が身に付くよう配慮している。</p> <p>②具体的な活動に際しての安全面、衛生面の注意を、その都度目立つように示し、安全教育に配慮している。</p> <p>③校外に出かけるような場面では、その都度交通安全について考えさせる投げかけをし、児童の知識や技能の定着を図るよう工夫している。</p> <p>④注意喚起だけでなく、安全を守ってくれる地域の人の存在に気付くよう配慮している。</p>	上 24-29,36-37,50-51,64-65,70-71,82-83,106-109 下 14-15,22-23,34-35,40-41,46-47,56-57,74-77,110-111など
家庭、地域社会との連携が図れるように配慮されているか。	<p>①学校のことを家庭で報告する場面を適宜設け、家庭との連携を図ることができるよう配慮している。</p> <p>②小単元「かぞくは なかよし」では、笑顔を見つけることをきっかけに、家族の温かさや家庭における自分の役割に自然と気付くことができるような流れを工夫している。</p> <p>③町探検など地域に出かける活動を通して、地域の人々との関わりが深まり、自分の住む町への愛着が育まれるよう工夫している。</p>	上 4-5,14-15,80-81,90-95 下 4-5,44-45,64-65,70-71,88-93,96-97,100-101など	

項目	観点	特色	具体例
2 指導計画と指導上の配慮		<p>④様々な家庭環境、家族構成に配慮し、画一的な家族の形の例示とならないよう配慮している。</p> <p>⑤自分の成長を振り返る単元では、親や教師など複数のインタビュー先を示すとともに、どの時点から振り返るのにも複数例を挙げることで、多様な家庭環境に配慮している。</p>	
	伝統や文化に関する教育が図れるように配慮されているか。	<p>①昔遊びの活動を通し、日本の伝統・文化に愛着がもてるよう配慮している。</p> <p>②地域の行事などを理解し、実際に参加したりして、地域に親しみや愛着をもち、積極的に関わろうとする態度が養えるよう配慮している。</p> <p>③季節の変化と自分の生活を結び付け、日本固有の風物詩や行事などに興味をもてるよう配慮している。</p> <p>④外国語や他国の文化を取り上げると同時に、日本の伝統や文化を取り上げ、興味・関心をもてるよう工夫している。</p>	上 42-43,60-61,78-79,80-81,112-115 下 22-23,46-47,126-127,134-137など
	国際理解を深めるための内容が適切に示されているか。	<p>①外国語教育との連携に配慮し、活動に関連する用語の紹介や、日本の文化とともに海外の文化を紹介している。</p> <p>②イラストや写真の中に、外国にルーツをもつ児童を取り上げ、国際理解が深まるよう配慮している。</p>	上 60-61,114-115 下 126-127,134-137など
	児童が思いや願いをもって、意欲的に活動することができるように配慮されているか。	<p>①大単元の導入は2ページにわたるダイナミックな写真を有効に使い、児童の興味・関心を高め、思いや願いをもって意欲的に活動に取り組むことができるよう配慮している。</p>	上 30-31,44-45,74-75 下 2-3,28-29,50-51,72-73,82-83
	児童が楽しみながら遊びを創り出そうとする工夫があるか。	<p>①児童の感性を刺激し、実際にさわるなどの具体的体験を引き出す紙面を工夫している。</p> <p>②たんけんカメラを活用し、児童が楽しみながら活動を進めることができるよう工夫している。</p> <p>③おもちゃ作りの活動では、自ずと児童の試行錯誤が生まれるような教室環境が工夫され、新たな遊びを創り出す活動の流れに配慮している。</p>	上 表紙,8-11,68-71 下 表紙,74-77,112-113など
	自然との関わりに関心をもつ活動はどのように取り扱われているか。(栽培植物・飼育動物)	<p>①継続的な飼育・栽培活動で、生命の尊さを実感できるよう工夫している。</p> <p>②栽培活動では、自分たちで育てた野菜を味わう活動を位置付け、食について考えることを意識するよう配慮している。</p> <p>③獣医との関わりの中で動物を飼育する場面を取り入れ、正しい知識にもとづいた活動が行えるよう配慮している。</p>	上 16-17,46-47,56-57 下 16-17,44-45など
	児童が自立し生活を豊かにしていくことができるよう配慮されているか。	<p>①学習指導要領の目標・内容に則し、多様で具体的な活動・体験について、児童の興味・関心や発達段階に応じて適切に対応できるよう十分配慮している。</p>	全体的に配慮
	児童の主体的な活動を促すような話題や題材の創意・工夫がされているか。	<p>①単元の導入は見開きのダイナミックな写真で構成し、児童の興味・関心を引き出し、児童の思いや願いをもとに主体的な活動が始まるよう工夫している。</p> <p>②児童の生活圏にある、身近な人々、社会及び自然を学習の対象とすることで、児童が繰り返し対象に関わり、自分との関係の中で活動を進めていくことができるよう配慮している。</p>	上 30-31,44-45,74-75 下 2-3,28-29,50-51,72-73,82-83など

項目	観点	特色	具体例
2 指導計画と指導上の配慮	生活科特有の学び方についてどのように工夫されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ① 児童の目線に立った、生き生きとした活動写真で、児童の興味・関心を刺激し、思いや願いをもとに、主体的な活動が実現できるよう工夫している。 ② 諸感覚を活用することを促す仕掛けや紙面を盛り込み、児童が体全体を使って直接対象に働きかける生活科特有の学びが実現できるよう配慮している。 	上 表紙,8-9,62-63,104-105 下 表紙,10-11,30-31,48-49,106-107など 全体的に配慮
	気付きの質を高めるための具体的な事例が適切に示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ① 体験活動と表現活動が繰り返される構成にすることで、気付きの質を高める活動の流れを工夫している。 ② 見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫するなど、多様な活動を通すことで、新たな気付きを生み出し、深い学びに導くよう工夫している。 ③ キャラクターや教師の投げかけに気付きの質を高めるヒントを示し、児童自身が考え、気付きの質を高めることができるよう工夫している。 ④ 気付きを共有する場面を適切に設けることで、気付きを関連付けたり、深めることができるよう配慮している。 	上 20-23,32-33,64-65,66-67 下 8-9,14-15,18-19,38-39,74-79など
	身近な人々、社会との関わりに関心をもつ活動はどのように取り上げられているか。(家族・地域・公共施設)	<ul style="list-style-type: none"> ① 低学年児童にとって無理のない状況設定を心掛け、身近な人々との関わりが活動を通して自ずと生まれ、深まっていくような内容・程度としている。 ② 友達や学校に働く様々な人、家族、地域の人など多様な人をバランスよく取り上げている。 ③ 四季との関係性に留意しながら、身近で一般的な自然対象を取り上げながら、その魅力や不思議さに気付かせるよう工夫している。 	全体的に配慮
	自分の成長について気付くことができるように工夫されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ① 大単元「自分 はっけん」を中心に、自分のよさや友達のよさを認め合う活動を通して、自分に自信をもち、将来への夢や希望につなげていくことができるよう工夫している。 ② 日常的な活動でも、活動の成果を互いに認め合ったり、過去の自分と比較して自分の成長に気付いたりすることができるような場面を工夫している。 	上 36-37,40-41,72-73,98-99 下 84-87,96-97,98-99など
	伝え合い、交流する活動が充実するように工夫されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ① 友達との伝え合い、クラスでの話し合いの場面を繰り返し取り上げ、個人の学びを集団で共有し、深め合うことができるよう工夫している。 ② 相手を想像しながら伝え方を考えることで、相手意識をもった交流活動が実現するよう配慮している。 ③ 双方向の交流を意識し、相手からの感想や意見をもらう場面を設けるなどして、人と交流することのよさや楽しさを味わうことができるよう工夫している。 	上 14-15,72-73,98-99,124-125 下 4-5,58-59,66-69,94-97,130-133など
	学習評価への対応はなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ① 各活動単位で学習カードや作品など児童の表現物を多数例示し、生活科における学習評価の参考となるよう配慮している。 	全体的に配慮
3 内容の程度	内容の程度、分量は適切か。	<ul style="list-style-type: none"> ① 上巻に129ページ、下巻に137ページを配し、授業時間内に十分な活動ができるように構成されるとともに、各学校の実態を踏まえた多様な活動が組み込めるよう配慮している。 ② 活動の際、必要に応じて参考にできる資料「がくしゅうどうぐばこ」が巻末に掲載されており、児童の活動を支えるのに十分な資料を保障している。 	全体的に配慮

項目	観点	特色	具体例
3 内容の程度	教科書の構成は、 児童の発達段階や系統性 をふまえたものになっているか。	<p>①季節の流れに沿った大単元構成で、児童の意識に沿って無理なく季節と活動を結び付けることができるよう工夫している。</p> <p>②上巻を1年生、下巻を2年生と考え、2年間にわたって取り扱う飼育・栽培活動においては、児童の発達段階に即した活動内容となるよう配慮している。</p>	全体的に配慮
	個に応じた指導 に対応できるように配慮されているか。	<p>①身体表現やカード・歌・劇化など様々な表現方法を紹介し、児童一人ひとりの個性に応じた豊かな表現力が身に付くように工夫している。</p> <p>②カードは発達段階に応じて、絵のみのものから行数を徐々に増やしたものなど、様々な形式のものを例示している。</p> <p>③行に記述するカードと、マス目に記述するカードを例示し、児童にとって使いやすいものを個に応じて選択できるように配慮している。</p> <p>④発展的学習内容を設け、児童の興味・関心に応じて、上位学年の内容について、活動に関連させ扱うことができるよう配慮している。</p>	上 36-37,52-53,80-81,88-89, 122-123 下 14-15,38-39,114-115, 116-117など
4 内容の組織・配列・分量	学習指導要領の内容をもれなく扱い、目標を達成できるように構成・配列されているか。	①学習指導要領の目標・内容に則し、多様で具体的な活動・体験について、児童の興味・関心や発達段階に応じ、また学校・地域の実態に配慮し、適切に対応できるよう構成・配列している。	全体的に配慮
	地域・学校の実態 に応じて、指導を行うことができるように配慮されているか。また、指導計画は 3学期制、2学期制 にも対応しているか。	<p>①学習活動は季節を中心に展開しているが、個々の活動単元の組み替えが容易にできるように配慮されており、2学期制や3学期制でも十分に対応できる構成にしている。</p> <p>②地域や学校の実態に応じて活動が選択できるよう、多様な活動を例示している。</p> <p>③生活科を中心としたスタートカリキュラムの編成が可能となるよう、上巻冒頭部分では合科的・関連的な指導や弾力的なカリキュラム編成ができるよう、他教科マークや活動ごとの時間を記載した紙面を工夫している。</p>	全体的に配慮 口絵4-5
5 表記・表現	表記・表現は適切か。	<p>①単元名や本文は、児童の思いや願い、つぶやきを生かした親しみのある表現を工夫して活動を誘うとともに、活動を見通すキーワードになるよう配慮している。</p> <p>②児童の思いや願い、気付き、活動のヒントや危険防止、マナーに関わる事項などは吹き出しとしてわかりやすく表現し、児童の自発的で多様な活動を促し、さらに活動が広がり、深まるよう十分に配慮している。</p> <p>③漢字は国語の学習進度に配慮して1学年の配当漢字を上巻p.80, 81（3学期始めを想定したページ）から使用しており、ほとんどの漢字にはルビをふっている。また、カタカナは上巻p.78, 79（2学期の終わりを想定したページ）まではひらがなのルビをふって使用し、児童の読みとりに差し支えないよう配慮している。</p>	全体的に配慮
	イラストや写真、グラフ、表、参考資料等は、質・量ともに適切か。	<p>①写真は活動中の生き生きとした児童の自然な表情を数多く掲載し、色彩豊かで楽しいイラストとあいまって活動意欲を醸成するよう配慮している。</p> <p>②1つの活動の例示を見開きで構成し、小単元名、本文、吹き出しの活用、写真やイラスト及びキャラクターなどをバランスよく配置することによって、活動のポイントが低学年児童にも的確に把握できるよう配慮している。</p>	全体的に配慮 がくしゅうどうぐばこ 上 104-129 下 106-137

項目	観点	特色	具体例
5 表記・表現		<p>③サイズの違うページや透明シートを使用した仕掛けのあるページ、モノクロ表現でイメージをふくらませるページを設けるなど、児童が日頃親しんでいる絵本のよさを取り入れた大胆な構成により、そのページをきっかけとして具体的活動が生まれるよう工夫している。</p> <p>④活動の際、必要に応じて参考にできる資料「がくしゅうどうぐばこ」が巻末に掲載されており、児童の活動を支えるに十分な資料を保障している。</p>	
	文字の書体、大きさなどは適切か。	<p>①文字は特に可読性のよい書体を使用し、大きさ、分量についても十分に配慮して読みやすく工夫している。また、低学年教科であることに配慮し、教科書体を採用している。</p> <p>②ユニバーサルデザインフォントを使用し、誰にとっても見やすく、読みやすいよう配慮している。</p> 	全体的に配慮
	レイアウトや紙面構成は工夫されているか。	<p>①全般にわたり児童の意識に寄り添って単元の流れを重視した構成となっており、活動への意欲喚起と見通しをもちやすい紙面にしている。</p> <p>②各見開き内に具体的な課題の提示を行い（風船マーク）、ページの意図が児童にわかりやすく、課題意識として明確にもてるようにしている。</p>  <p>③体裁は児童の目線にたち、児童の興味・関心を高める写真やイラストをダイナミックかつ豊富に掲載するために、横幅が大きいAB判にしており、それにより紙面の自由度が考慮されている。</p>	全体的に配慮
6 印刷・製本	印刷は鮮明か。	<p>①印刷は全ページカラー刷りとし、写真やイラストは鮮明に美しく印刷されている。</p> <p>②カラーユニバーサルデザインに配慮し、色覚の特性によらず情報が読み取れるよう配色に配慮している。</p> <p>③弱視者のための拡大教科書を発行している。</p>	全体的に配慮
	表紙、紙質、製本などは適切か。	<p>①使用している用紙は白色度が高く、しかも目の疲れのない上質紙で、軽量でありながらも強度の高いものを採用している。</p> <p>②表紙には丈夫で汚れにくいコーティング（マットPP加工）を施すなど、長期の使用に十分耐える造本となっている。また、名前を書く欄は名前がきれいに書けるようにするなど配慮している。</p> <p>③製本は、児童にとって安全な「アジロ綴じ」とし、奥までよく開くことができ、写真や図版等をきれいに見ることができるようにしている。</p>	全体的に配慮
	環境やアレルギーに対して配慮されているか。	<p>①用紙は、自然保護のため環境に配慮した紙を使用している。</p> <p>②化学物質に過敏な児童に配慮し、植物油インキを使用している。</p>	全体的に配慮

項目	観点	特色	具体例
7 教育基本法（第二条）との関連	第1号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> ① 諸感覚を活用した活動・体験を重視し、児童を実感の伴った理解に導くようにしている。 ② 学習の中で人と学び合う場面や人や自然を思いやる場面を設定し、道徳的実践力を養うことに留意している。 ③ 成長を実感し、心身ともに健やかな生活が送れるよう配慮している。 ④ 学校、家庭、地域など様々な学習場面や生活場面において適切な挨拶や伝え方ができるよう留意している。 ⑤ 児童の追究過程で多様な資料を提示し、幅広い知識や教養を身に付けられるようにしている。 ⑥ 幅広い知識と教養を身に付けることに対応し、巻末に資料「がくしゅうどうぐばこ」を位置付け、児童の気付きの発展をねらっている。 	<p>上 表紙,8-9,62-63,104-105 下 表紙,10-11,30-31,48-49,106-107など 全体的に配慮</p> <p>全体的に配慮</p> <p>上 36-37,72-73,98-99 下 84-97など</p> <p>上 8-9,20-21,40-41,72-73 下 24-25,60-63,110-111など</p> <p>上 17,18-23,27,33,37,48-49,54-59,60,64,83 下 14,18-21,32-33,36-39,42-45など</p> <p>上 104-129 下 106-137</p>
	第2号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> ① 伝え合い、交流する場面を繰り返し取り上げ、個人の学びを集団で高め合うよう配慮している。 ② 校内はもとより、家庭、地域、公園、商店街など多様な学習場面を設定することにより、児童の創造性を高め、その場所や人の役割に気付くことができるようにしている。 ③ 自主的・主体的に学べるよう、児童の思いや願いを把握し、知的好奇心を刺激するような問いかけや学習の流れを意識している。 ④ 学んだことを生活や将来の夢、職業に結び付け、自立への基礎を養うことをねらっている。 	<p>上 14-15,52-53,66-67,72-73,94-95,98-99 下 26-27,44-45,58-59,68-69,94-97など</p> <p>上 24-29,60-61,78-79 下 12-15,22-25,50-71など</p> <p>上 8-9,18-19,36-37,58-59,76-77 下 6-7,18-19,30-33,74-77など</p> <p>上 28-29,94-95 下 70-71,102-103など</p>
	第3号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> ① 温かな関係の家庭生活の中において、進んで自分の役割を考えることができ、規則正しい生活が送れるよう配慮している。 ② 学校生活や地域の中において人と交流することのよさや楽しさを味わうことができるようにしている。 ③ 公共施設を訪ねたり公共物を利用したりすることにより、自分も社会の構成員であることに気付き、地域に対して発信、貢献する意欲がもてるよう配慮している。 ④ 友達とよいところを認め合い、自分のよさを感じる場面を設定し、自他の敬愛と協力を重んじることができるようにしている。 ⑤ 紙面構成の中で児童の登場場面の数が男女平等になるよう配慮している。 	<p>上 90-95 下 88-93,100-101,112-113など</p> <p>上 14-15,26-27,72-73,80-81,100-101 下 24-25,56-59,62-71,96-97,98-99など</p> <p>上 28-29 下 24-25,56-59,62-65,68-71など</p> <p>上 98-99 下 86-87,98-99など</p> <p>全体的に配慮</p>

項目	観点	特色	具体例
7 教育基本法（第二条）との関連	第4号 生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> ①昆虫や動物の飼育、野菜などの植物を自分で栽培し食べることで、生命の尊さを実感するよう配慮している。 ②動植物や水・土・光まで身近な自然との触れ合いを通して環境に目を向け、それを大切にしようとする心をはぐむよう留意している。 ③動植物の飼育・栽培や自然遊び、ものづくりなどを通して自然の不思議さ・面白さなどに気付くことができるようにしている。 	<p>上 18-23,32-37,46-53,54-59 下 16-21,30-39,42-45</p> <p>上 38-41,62-65,76-77,82-89 下 10-15,40-41など</p> <p>上 18-23,32-41,46-53,54-59 下 16-21,30-39,42-45,72-81など</p>
	第5号 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> ①我が国や地域の伝統・文化・行事などを理解し、実際に参加したり、それを守ったりしていくような態度を養うよう、場面提示を工夫している。 ②地域のよさに気付き、愛着がもてるようになり、地域に繰り返し関わっていくことができるよう配慮している。 ③日本の伝統・文化を学びながら発展的に他国の文化にも関心がもてるよう、取り上げる内容を工夫している。 ④外国人の児童とも進んで学習したり、遊んだりできるようになることをねらっている。 	<p>上 42-43,60-61,78-79,80-81 下 46-47</p> <p>上 80-81 下 22-27,50-71</p> <p>上 112-115 下 126-127,134-137</p> <p>全体的に配慮</p>